



きやり
木遣

越谷の木遣歌は、平成2年に越谷市無形民俗文化財に指定されました。木遣歌は、古くから集団で大木などを運搬する際に、力を合わせるため掛け声のように歌われたもので、それが近世に入り、大土木工事の需要増大に伴い発展しました。

市内には江戸時代以降に伝えられたとされ、建築の棟上祝儀や宴席などで歌われてきました。

現在は主に久伊豆神社祭礼の練歌、山車の曳き歌や、結婚式などでも歌われ、伝承されています。



はやし
お囃子

お囃子とは、祭りを盛り上げるために笛や太鼓、鉦などを使い奏でられる音楽のことです。神社の祭りでは、境内の能舞台、神楽殿などで演奏されます。また、祭りの行事で行列がある場合は、派手なはんでんを着て、歩きながら演奏したり、山車や屋台に乗り込んで演奏します。



かぐら
神楽

神楽には、宮廷で行われる御神楽と、一般に民俗芸能として伝承される里神楽があります。豊作や豊漁を願い、病気や災いを追い払うために、神様の前で歌や踊りがささげられます。派手な衣装と動きが見どころで、笛や太鼓の演奏のなか、面や装束を付けて身振り手振りの表現で演じます。



ししまい
獅子舞

獅子舞は、神事性を帯びた祈禱獅子と、結婚式や各種祝儀で舞われる寿獅子とに分かれます。また、お正月には町内の一軒一軒を回って歩く「門付け」が行われます。寿獅子は一人で舞いますが、伊勢や熱田では二人、越谷市の下間久里の獅子舞(県無形民俗文化財指定)は三人で舞います。

加盟団体稽古日

団体名	稽古日	稽古場所	内容
神明はやし連中	毎週金曜日 20時から	大沢2丁目自治会館	お囃子、獅子舞、里神楽
越谷市木遣保存会	毎週水曜日 20時～22時	御殿町2-36 高元建設分室2階	木遣
大相模後方はやし連中	隔週土曜日 19～21時	後方自治会館	お囃子

問合せ 越谷市教育委員会生涯学習課 文化振興担当

〒343-8501 越谷市越ヶ谷4-2-1

電話:048-963-9307 FAX:048-965-5954